

青雲



令和元年度
第18号
令和元年9月9日（月）
日之影町立宮水小学校

参観日 ~ まずは自分が変わる ~

6日（金）の参観日、お疲れ様でした。子どもたちの様子はいかがでしたか？また、全校懇談にもたくさんの方に参加していただき、ありがとうございました。

全校懇談では、「あいさつ」について話し合いました。私は、保護者の皆さんのが話し合う姿が大変素晴らしいとも感心しました。話し合いの中では、親がお手本になり率先して、あいさつをすることや「ありがとう」「ごめんなさい」なども口にすることが大切等の意見が出され、有意義な全校懇談会となりました。

土曜日の朝に、たまたま、テレビを見ていたら、あるコマーシャルで、こんなことを言ってました。「まわりを変えるより、まずは自分たちを変えてみる。」成る程。子どもを変える前に親が率先して挨拶することが確かに大切だと思いました。そうすれば子どものあいさつなどもきっと変わると思います。もちろん教師も同じです。今日から、早速意識して実践してみて下さい。

「自分の時間」 ~ 子育ても仕事も ~

よく「自分の時間がない」と言います。仕事があり、子育てがあり、つまり、自分で自由に使う時間がないということです。仕事も大変だし、子育ても本当に大変です。残業したり、土日も子どものためにたくさん時間を使ったりしています。ほんとうに、「自分の時間がない」と思えます。

ある新聞を読んでいたら、こんなことが書いてありました。「仕事や家族のことの時間は『自分の時間』の代表的なものだ。人生における有意義な過ごし方とは、仕事と家族に多くの時間を当てる事である。」と。つまり、子育ても「自分の時間」ですから、皆さん子育て頑張ってくださいね。子育ても思うようにいかなかったり、悩んだり、辛かったりすることもあるでしょう。でも、大切な「自分の時間」ですから、今を大切にして子どもとともに歩んでください。それから、こんなことも書いてありました。「仕事は私の時間が社会に役立っている喜びを与えてくれた。子どもの存在は私が1人の人間として生きている実感を与えてくれた。仕事や子育ては、自分の時間を奪うものではなく、自分の時間を有意義たらしめてくれるものであった。」と。

私も休みの日に、日之影中学校や日之影保育園の運動会、宮水地区の敬老会、宮水地区公民館ミニバレー大会（これは参加できません。）に参加します。「自分の時間がない」と言わずにこれも重要な仕事、そして、大切な「自分の時間」だと認識して、楽しく有意義に参加したいと思います。

※ 日曜日、早速、中学校の体育大会に行きましたが、天気がよくて本当によかったです。宮水小の卒業生が頑張る姿を見ることができ、とても嬉しく思いました。